

めざす目標に向かってチャレンジ！

～まず一步を踏み出そう！～

令和8年4月号

庄原市教育委員会
教育長 牧原 明人



春の浜大いなる輪が描いてある (高浜虚子)

庄原の花である桜が、今年も美しい姿を見せる季節を迎えています。自然の恵みとともに歩んできた私たちのまちに、春の訪れがいつも新しい希望を運んでくれます。生物が躍動するこの時期に、各地域や自治振興区をはじめ、学校や職場など、昨年度の反省を踏まえ新たな取り組みを始められたことと思います。力を合わせて一緒に前に進みましょう。

うれしいニュースです。2つ紹介します。

1つ目は、東城小学校が「子供の読書活動優秀実践校」に選出され、来たる4月23日(木)、文部科学大臣表彰を受けます。おめでとうございます。これまで継続して取り組んできた読書活動(例：わくわくレインボー図書室、読み語り活動や読書ビンゴ、月末読書など)が高く評価されたものです。これからも、子供も大人も本に親しみ、もっともっと本を読み、新しく広がる世界を楽しむ読書活動を推進します。

2つ目は、先月15日(日)に、「けんみん文化祭備北地区フェスティバル：庄原大会」が開催され、活気にあふれる素晴らしい庄原の文化活動が発表されました。「合唱」「邦楽」「日本舞踊」「大正琴」「芸能」の5部門から18団体の出演があり、日ごろから積み重ねてこられた活動の成果を存分に発揮され、大いに盛り上がりました。今後も豊かな心を育む文化活動の取り組みを推進します。

さて、今回は「まず一步を踏み出そう！」ということです。

新年度が始まり、皆様方は、それぞれの活躍されているところで新たな目標を設定され、その目標達成に向かって、また未来に向かって一步を踏み出されたことと思います。

「一步踏み出せ 一步踏み出せ」 (林 英哲 氏 の言葉)

林 英哲 氏 は 日本中はもちろんのこと、世界を舞台に大活躍されている郷土が誇る太鼓奏者です。林 氏は、目標を設定し努力を重ねているとき、また悩んだ時、迷ったとき、困難にぶつかったときなど、「一步踏み出せ」と自分に言い聞かせ挑戦し続けてこられたそうです。

この言葉は、まずやってみる、失敗を恐れず挑戦する、あきらめず継続して取り組むなど、私たちの意欲を喚起し前に進もうという気持ちを高めてくれます。とりわけ子供たちが一步踏み出した時には共に喜び励まして、もしくじけそうになるときがあれば「大丈夫」と温かく見守るなど、応援してください。

※ 次ページ：3月の活動等の中から、一部写真で紹介합니다。

令和8年 3月 : 活動など **ちょっぴり紹介**



3月1日(日) 白梅 紅梅 (備北丘陵公園)

音楽鑑賞

とてもステキな時間を過ごすことができ心が洗われるようにした。

- ① 3月5日(木) 「届けたいこの歌声を」
庄原市出身のバリトン切田光星 氏 と 共に学ぶ仲間の音楽コンサート(6人出演)
- ② 3月8日(日) 「SHOBARA UP! LIVE 2026 陰と陽」
島根大学 K-POP ダンスサークル、県立広島大学庄原キャンパス 軽音楽部、六子、大瀬戸千嶋の音楽コンサート

3月15日(日) けんみん文化祭 備北地区フェスティバル 庄原大会



竪琴(オリオン)



邦楽(都山流尺八楽会「牧友会」)



合唱(コーラスグループあんだんて)



3月20日(祝) 第68回 北備剣道大会応援 (県立大学庄原キャンパス体育館)



3月21日(土) 「布と糸がつなぐハーモニー」作品展 (藍 LOVE 刺し子)



オープニング演奏 太鼓奏者 林 英哲 氏
(英哲風雲の会:辻祐 氏、田代誠 氏)

3月21日(土) 庄原市制施行20周年記念式典